

静岡のサラダ王になる（静岡市）

R7.8.18訪問



お名前	農園 ナランハ 四ツ田 和也 さん
就農した時期	2019年10月(就農6年目)
栽培品目	季節の野菜 多品目栽培 もも、ぶどう（山梨県内）
栽培面積	36a（露地野菜）+ 果樹園
販路	法人、レストラン、ECサイト
働き手	本人・社員2名、パート2名



（写真：ご本人提供）



■ 就農したきっかけ

複数の事業を展開する中で、午前中の空いた時間を活用するために祖母の土地を使って就農しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で他の事業の収入が減ったことをきっかけに本格的に農業に取り組み始めました。

■ 栽培方法

無農薬有機栽培をしているため、レタスなど可食部に害虫が侵入する野菜の栽培はしないようにしています。害虫対策として畑の周囲におとり（餌）となる野菜を栽培しています。おがくずと鶏糞を肥料として使っており、土壌の水はけが良くなっていると感じています。

■ 工夫したこと

葉物野菜は、虫食い部分をうまくカットしてサラダとして販売するなど商品をきれいに魅せる工夫をしています。法人への営業活動など、社員とともに販売先の開拓に力を入れています。また、スポーツチームとのコラボやInstagramを活用して一般のお客様の販路も広げています。

■ 生産、経営、販路等に関する課題

近年の高温の影響で、8月から10月に水はけの良くない畑で良質な野菜が育たず、夏の収入が減少しています。今後は、土壌の水はけがよい畑での作付けを検討しています。

■ 今後取り組みたいこと

静岡駅近くにサラダ専門店をオープンする予定です。通勤客をターゲットに昼食の惣菜として農園で採れた新鮮野菜のサラダを販売していきます。収益が増えれば、農業部門の独立を検討しています。